

調査の標題(都道府県用)ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況調査(令和7年)

様式名 都道府県調査票

基本情報

調査内容

内閣府は「第5次男女共同参画基本計画」において、『「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」(以下、ガイドラインという)の活用徹底と、ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況をフォローアップし、「見える化」する』ことを掲げています。

そこで、ガイドラインの内容に基づく地方公共団体の男女共同参画の視点からの防災・復興に係る取組状況の把握(令和7年1月1日～12月31日)を目的とした調査を実施します。なお、本調査は各地方公共団体の個別の取組状況についての調査を目的としているため、調査結果は自治体名とともに公表します。

ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記入上の留意点やQ&Aを適宜ご確認の上回答をお願いします。調査内容にご不明点がございましたら、内閣府男女共同参画局総務課にお問い合わせください。

回答者情報

自治体名(例:〇〇県)

自治体コード(本調査事務連絡の別紙参照)

所属・役職

氏名

電話番号

メールアドレス

照会内容

Q1 複数の担当課が回答した場合には、それぞれの担当課の情報を回答してくだ

	回答者氏名	回答者所属	電話番号	メールアドレス
2人目				
3人目				
4人目				

Q2 本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部局に配置されている女性職員の状況を教えてください。(令和7年12月31日現在)

- ・単位は不要です。数字のみ回答してください。以下の留意点に関して、計上しない職員については総数からも除いてください。
- ・本調査で対象としている職員は、各地方公共団体で採用され、かつ、定員となっている職員です。
- ・国家公務員である県警本部長や一部の警察署長などの地方警務官及び特定地方警務官は調査対象外ですが、国などから出向し、現在各地方公共団体の定員に含まれている職員は調査対象です。
- ・非常勤職員(会計年度任用職員を含む)及び再任用職員は本調査の調査対象外となります。
- ・支庁・地方事務所、警察関係、教育委員会、原子力防災担当、消防担当(消防本部や消防署の職員を含む)の職員は調査対象外です。
- ・他局(課)の業務と兼務や併任の場合、本務が防災・災害対策を担当する職員の人数のみを計上してください。

(回答必須)

	半角数字、単位不要
防災・危機管理部局職員総数(人)	
うち女性人数(人)	

Q3 令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間に、本庁職員を対象に、貴自治体の企画・主催により「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？

・新人研修や管理職研修等の中で「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした講義を1コマでも実施した場合や、所管の市町村職員向けに研修をした場合にも「はい」と回答し、Q4で該当する取組を選択してください。

・本庁職員が国や他の団体(全国女性教育会館(NWEC)等)が主催する研修に参加した場合は、研修の実施に含まれないため、「いいえ」と回答してください。

(回答必須)

- | |
|---------------------------|
| <input type="radio"/> はい |
| <input type="radio"/> いいえ |

Q4 職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？(あてはまるもの全てチェック、取組をしていない場合は複数選択不可)

・Q3で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q3で「いいえ」と回答」にチェックをしてください(それ以外は回答不可)。

(回答必須、選択は8個まで)

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> Q3で「いいえ」と回答(取組をしていない) |
| <input type="checkbox"/> 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。 |
| <input type="checkbox"/> 「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。 |
| <input type="checkbox"/> 研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理担当部局が連携して取り組んだ。 |
| <input type="checkbox"/> 男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。 |
| <input type="checkbox"/> 男女共同参画部局、防災・危機管理担当部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。 |
| <input type="checkbox"/> 新人研修や管理職研修等の中で「男女共同参画の視点からの防災」のテーマを内容に含めた。 |
| <input type="checkbox"/> 所管の市町村職員向けに研修をした。 |
| <input type="checkbox"/> その他 |

Q5 Q4でその他を選択した場合には、「その他」の具体的な内容を教えてください。

- Q6** 地方防災会議の委員の人数(委員長を含む)について教えてください。(令和7年12月31日現在)
 ・単位は不要です。数字のみを回答してください。

(回答必須)

	半角数字、単位不要
防災会議委員の総数(人)	
女性委員数(人)	

- Q7** これまでに地域防災計画や避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？(令和7年12月31日時点)

(回答必須)

<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

- Q8** 地域防災計画や避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？(あてはまるもの全てチェック、取組をしていない場合は複数選択不可)
 ・Q7で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q7で「いいえ」と回答」にチェックをしてください(それ以外は回答不可)。

(回答必須、選択は5個まで)

<input type="checkbox"/> Q7で「いいえ」と回答(取組をしていない)
<input type="checkbox"/> 防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。
<input type="checkbox"/> 男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。
<input type="checkbox"/> 作成や修正に関する委員会等の意思決定の場に、庁内の女性職員が参画した。
<input type="checkbox"/> 住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。(例:地域の女性団体と協力した、女性だけの話し合いの場を設けた、女性防災士・女性防火クラブ等の意見を聞いた等)
<input type="checkbox"/> その他

- Q9** Q8でその他を選択した場合には、「その他」の具体的な内容を教えてください。

--

Q10 避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)を作成していますか？(令和7年12月31日時点)

・避難所運営に関するマニュアル作成は法的に規定されていませんが、これまでの調査結果から、都道府県では所管市町村向けに避難所運営に係る手引きやガイドラインを作成している場合が多く、また、都道府県が作成したマニュアルに男女共同参画の視点に関する項目が記載されていると、市町村が作成するマニュアルにも同様の項目が記載されることがあるため、本設問を設けています。本設問では、都道府県がマニュアルを作成しているか・いないかの事実のみご回答いただき、国が作成したマニュアルやガイドラインをそのまま市町村に周知・展開している場合は「いいえ」とご回答ください。

(回答必須)

- はい
 いいえ

Q11 避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)に男女共同参画の視点を考慮して、次の項目が記載されていますか？(あてはまるもの全てチェック、マニュアルを作成していない、またはマニュアルがあるが記載がない場合は複数選択不可)

・避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)に記載されている項目のみ回答してください(地域防災計画等における記載は対象外。)

・Q10で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q10で「いいえ」と回答」にチェックをしてください(それ以外は回答不可)。

(回答必須、選択は9個まで)

- Q10で「いいえ」と回答(マニュアルを作成していない)
 記載なし(マニュアルはあるが、記載していない)
 プライバシーの確保
 情報の伝達、コミュニケーションの確保
 妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援
 避難所内での託児所の設置
 病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援(ケア者への支援)
 性暴力・DV防止のための安全対策
 避難所運営への女性の参画の推進
 避難所を拠点とした在宅避難所・車中泊者などへの支援
 その他

Q12 Q11でその他を選択した場合には、「その他」の具体的な内容を教えてください

- Q13** 避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)に男女共同参画の視点を考慮して、下記の設備の設置が記述されていますか？(あてはまるもの全てチェック、マニュアルを作成していない、またはマニュアルがあるが記載がない場合は複数選択不可)
 ・設備の新設に限らず「男女共同参画の視点に立った対応」について記載がある場合もチェックしてください。
 ・避難所運営に関するマニュアル(手引き、ガイドライン、ひな形を含む)に記載されている項目のみ回答してください(地域防災計画等における記載は対象外。)
 ・Q10で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q10で「いいえ」と回答」にチェックをしてください(それ以外は回答不可)。

(回答必須、選択は8個まで)

<input type="checkbox"/> Q10で「いいえ」と回答(マニュアルを作成していない)
<input type="checkbox"/> 記載なし(マニュアルはあるが、記載していない)
<input type="checkbox"/> 更衣室
<input type="checkbox"/> 授乳室
<input type="checkbox"/> おむつ替えスペース(大人用、こども用)
<input type="checkbox"/> トイレ(男女別、多目的)
<input type="checkbox"/> 間仕切り(感染症予防の観点のみからの設置は含まない)
<input type="checkbox"/> 男女別洗濯物干し場
<input type="checkbox"/> 簡易調理施設(調乳や離乳食・介護食の調理等のため)
<input type="checkbox"/> その他

- Q14** Q13でその他を選択した場合には、「その他」の具体的な内容を教えてください

- Q15** これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？(令和7年12月31日時点)

(回答必須)

<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

- Q16** 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？
 (あてはまるもの全てチェック、取組をしていない場合は複数選択不可)
 ・Q15で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q15で「いいえ」と回答」に
 チェックをしてください(それ以外は回答不可)。

(回答必須、選択は5個まで)

<input type="checkbox"/>	Q15で「いいえ」と回答(取組をしていない)
<input type="checkbox"/>	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。
<input type="checkbox"/>	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。
<input type="checkbox"/>	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。 (例: 託児所やショートステイサービスを提供し女性や育児・介護を担う人が参加しやすくする等)
<input type="checkbox"/>	「女性は炊き出し訓練を行う」など、性別で役割を決めつけない防災訓練の実施を促した。
<input type="checkbox"/>	その他

- Q17** Q16でその他を選択した場合には、「その他」の具体的な内容を教えてください

- Q18** 地域防災計画(災害対策本部に関する条例等、同計画の付属資料を含む)で計画している災害対策本部の本部員の総数(本部長を含む)と、そのうちの女性職員数を教えてください。(令和7年12月31日現在)
 ・単位は不要です。数字のみ回答してください。
 ・本部員の総数とは災害対応時の最高意思決定機関である「本部会議」に出席する意思決定層の人数です。災害対策本部の下に設置される下部組織やチームの人数は総数から除いてください。
 ・地域防災計画等で災害対策本部の本部員を“役職”で指定している場合は、令和6年12月31日時点の当該役職に就いている人数を計上してください。
 ・令和6年12月31日時点で本部員として充てられている役職が欠員または他の役職が兼務している場合は、本部員の総数からその役職の人数を除いて、計上してください。

(回答必須)

	半角数字、単位不要
本部員の総数(人)	
うち女性人数(人)	

Q19 令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間に、所管の市区町村において避難所が2週間以上開設されましたか？（福祉避難所や地方公共団体が開設した指定避難所以外の避難所を含む）

（回答必須）

- はい
 いいえ

Q20 避難所の開設・運営にあたり、所管の市区町村に対し、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（あてはまるもの全てチェック、取組をしていない場合は複数選択不可）

- ・Q19で「いいえ」と回答した場合は、必ず下記の「Q19で「いいえ」と回答」にチェックをしてください（それ以外は回答不可）。
- ・避難所を開設したが、短期間のみの開設または避難者がいない（もしくは少人数）等の理由で男女共同参画の視点からの取組を行っていない場合は、「その他」ではなく、「取組をしていない」にチェックしてください。

（回答必須、選択は9個まで）

<input type="checkbox"/>	Q19で「いいえ」と回答（避難所が開設されていない）
<input type="checkbox"/>	市町村にガイドライン・避難所チェックシートの周知及び活用の依頼をした。
<input type="checkbox"/>	（例：内閣男女共同参画局からの通知（事務連絡、メール、電話）を踏まえた市町村への通知等）
<input type="checkbox"/>	プライバシーの確保に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：間仕切り・パーティションを用いて世帯ごとのエリアを設ける等）
<input type="checkbox"/>	男女別のトイレ・物干し場・更衣室・休憩スペース・入浴施設、及び授乳室の設置に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	要配慮者への配慮に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：通路・段差の解消、乳幼児のいる家庭用エリアの設置、介護・介助が必要な人のためのエリアの設置、キッズスペースの設置等）
<input type="checkbox"/>	女性の視点を踏まえたトイレ・入浴施設の設置に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：安全で行きやすい場所への設置、女性用を男性用より多めに設置、多目的トイレの設置、安全で可能な限りバリアフリーに対応した入浴施設の設置等）
<input type="checkbox"/>	性暴力・DV防止のための安全対策の取組に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：性暴力・DV防止に関するポスター等の掲示、トイレ・更衣室・入浴設備の適切な場所への設置及び照明や防犯ブザーの確保、男女ペアによる巡回警備、女性相談員や女性専用相談窓口の設置）
<input type="checkbox"/>	避難所の運営体制への女性の参画に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：管理責任者には女性と男性の両方を配置、自治的な運営組織の役員に女性を3割以上配置、運営組織に多様な立場の代表の参画を確保、女性用品（生理用品、下着等）は女性担当者が配布等）
<input type="checkbox"/>	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握に関する指導・依頼を行った。
<input type="checkbox"/>	（例：意見箱の設置、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターによる巡回指導の実施、保育士、介護士、看護師、保健師など専門職員の配置、育児、介護、女性支援を行う民間団体との連携等）
<input type="checkbox"/>	その他
<input type="checkbox"/>	取組をしていない。または、避難所を開設したが短期間のみの開設または避難者がいない（もしくは少人数）ため取組をしていない。

Q21 Q20でその他を選択した場合は、「その他」の具体的な内容を教えてください。

調査担当者

所属 : 内閣府男女共同参画局
総務課
氏名 : 藤田 昌子、須貝 淳平
連絡先 03-6257-1355
E-mail renkei.chiiki@cao.go.jp